

令和8年3月17日

「創意と活力」のある学校づくり推進事業報告書

春日井市立高森台中学校

校長 井村亜紀子

事業テーマ	生涯にわたって自ら学びを進めていくことができる生徒の育成 ～個別最適な学びの充実を目指して～	
取組の目的	生涯にわたって自ら学びを進めていくことができる生徒を育成するために一人一人の特性や学習進度、学習到達度等に応じて、課題や学習時間等の柔軟な提供・設定を行うなどの「指導の個別化」に取り組む。また同時に、生徒自身が自らの学習が最適なものとなるよう調整する「学習の個性化」がしやすい環境を整える。	
区 分 (○印を付ける)	新規事業・ 継続事業 (総事業年数 3年間、3年目)	
継続事業の場合、昨年度の課題を踏まえて対応した内容	生徒が自身の学びに責任を持つには、学習方法とともに自分の感情をコントロールする方法を身につけさせる必要がある。	
事業名	事業内容	実施時期
SEL 研修実施のための学習会①～④	社会情動スキルの育成の目的と方法について学ぶ	6月, 9月, 12月, 3月
先進校視察	宮城教育大学附属中 (宮城) 青翔開智中学高校 (鳥取) 品川区立伊藤学園 (東京) 中野区立中野東中 (東京) 関西大初等部中等部 (大阪) 筑波大学附属小学校 (東京)	11月 11月 2月 2月 2月 2月
取組の成果	SEL 研修として、学習会を実施し、社会情動スキルの育成の目的と方法について段階的に理解を深めた。理論と実践を往還する形で研修を重ねたことで、教員間に共通認識が生まれ、日常の授業や学級経営の中で意図的にスキルを育成する視点が浸透した。また、具体的な指導場面を想定した対話を通して、実践可能な手立てが整理され、継続的な取組につながる基盤を整えることができた。また、先進校への視察を通して探究的な学習の進め方や発展のさせ方について新たな知見を校内で活かすことができた。	
課題	学校として、教育課程編成に学びの成果を反映させたい。	